

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 グループホームおやの家

作成日：平成 26年 4月 18日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (15)	食事する利用者への声かけや介助は適宜行われていたが、食事、服薬、口腔ケアという流れに追われる様子があり、利用者と共に食事を楽しむ雰囲気は残念ながら感じられなかった。共に食事を食べることをもう一度見直し、利用者と共に共有できる貴重な時間を今後活かしていくことを期待する。	一緒に食事を摂る時間を設けることで食事をする楽しさを共有する。	食事が終了するまで下膳しない。 職員一名は必ず利用者のテーブルに加わって共に食事する。	1ヶ月
2	24 (9-2)	これまでの暮らしの情報は今現在の支援だけでなく、今後意思確認が困難になった際にも重要なケアのヒントとなると思われる。把握した情報を1つにまとめ、また得られた情報を積み重ねていく書式等の検討をして利用者支援に活かしていくことを期待する。	個人別に情報を収集する。	定期的に利用者に関する情報を収集。 上記の情報をまとめ、全スタッフが情報共有できるようファイルを作成する	6ヶ月
3	20 (8)	馴染みの人や場所は利用者のこれまでの生活の中でかけがえのない大切なものである。得られた情報をまとめ、今後の支援にどう活かしていくかを検討することが望まれる。	個人別に情報を収集する。	談話会を定期的に開催し、利用者の希望や思いを聞き出していく。 利用者の思いを実現するため月行事に入れられるよう検討する。	6ヶ月
4	49 (18)	職員体制や利用者の介護の状況などの理由から日常的な外出に困難さはあるが、業務の見直しやボランティアの活用などを検討することで日常的に外出の機会が増えることを期待する。	外出の機会を増やす。	近隣のボランティア活動グループへの働きかけを行う。	6ヶ月
5					ヶ月